

明宝ハム



<http://digitalarchiveproject.jp/information/明宝ハム>



明宝ハム(めいほうハム)は、岐阜県郡上市明宝気良 47-3 にある第三セクター「明宝特産物加工株式会社」の通称であり、この会社で生産されているハムの名称である。

1953年(昭和28年) - 畜産振興と山間地の食改善を目的として、岐阜県郡上郡奥明方村(後の明方村→明宝村、現郡上市)の奥明方農協加工所で明方ハムの名で生産開始。主に郡上郡八幡町(現郡上市)で販売。

1973年(昭和48年) - 奥明方農協を含む郡上郡南部4カ町村の7農協が合併して「郡上農業協同組合」(以下、郡上農協)が誕生。明方ハムの製造販売は郡上農協に引き継がれる。

1980年(昭和55年) - NHKの明るい農村で紹介されたことから全国に名が知られる。

1986年(昭和61年) - 明方村は明方ハムへの補助事業化を決定するが、逆に郡上農協(現めぐみの農協)はこれを断り、事業拡大のため就業人口の多い郡上郡八幡町への工場移設を決定。明方村はこれに反発、過疎化が深刻化する中で住民の雇用促進と村の活性化のため独力での生産を計画する。

1988年(昭和63年) - 明方村を中心として第三セクター「明方特産物加工株式会社」を設立し、明宝ハムの生産開始。

1992年(平成4年) - 村名が明宝村に改名され、これに伴い会社名も明宝特産物加工株式会社に変更する。



001_明宝ハム工場000



002_明宝ハム工場001



003_明宝ハム工場002



004_明宝ハム工場003



005_明宝ハム工場004



006_明宝ハム工場005



007_明宝ハム工場006



008_明宝ハム工場007



009_明宝ハム工場008



010_明宝ハム工場009



011_明宝ハム工場010



012_明宝ハム工場011



013_明宝ハム工場012



014_明宝ハム工場013



015_明宝ハム工場014